

# 熊本地震災害支援レポート

～廃棄物処理収集運搬～

Vol.3 (Final)

## 支援活動を無事終了しました。

福岡市とともに4月21日から5月20日までの1か月に渡り、熊本市の避難所などで発生したごみの収集運搬を行い衛生状況と生活環境の改善に努めた支援活動が無事終了しました。各班（職員2人）が現地に8日間ずつ滞在し、交代で入れ替わりながら計4班8人が作業に従事しました。

派遣当初は、高速道路が通行止めで交通渋滞が激しく、また、避難所のごみの量も多く大変な状況の中、25か所のごみを収集しました。

第2班になると当初に比べごみの量も減ってきたこともあり、15か所の避難所を追加して収集にあたりました。

第3班になると避難所になっていた小学校が再開をはじめ、避難所閉鎖に伴う片付けごみが大量に発生し、収集に追われました。この頃になると、避難所生活の市民は少しずつ自宅に戻りはじめ、普段の生活を取り戻しつつありました。

自宅に戻った市民は散乱した家の中の片付けに追われ、それとともに片付けごみが街中に山積みとなりました。



山積みになった街中のごみ



仮置場までごみの運搬

第4班は、避難所のごみのほか、これら街中に山積みとなったごみも収集に廻り、市民から感謝の言葉をかけられる場面も多々ありながら当初計画した派遣期間のとおり、5月20日をもって支援活動を無事終了しました。

また、上記の支援活動とは別に福岡市の事業系ごみ収集業者の協会（事業用環境協会）では、5月1日と15日の2日間、早朝から各収集業者の事業所を出発して、熊本市内のごみをパッカー車に積んで福岡市の臨海清掃工場まで運びました。財団は、パッカー車2台で被災地のごみを手際よく積込み収集運搬を行いこちらも無事に作業を終了することができました。

この度の震災で被災された皆様ならびにそのご家族の皆様に対し深くお見舞い申し上げますとともに、皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。